

パネル番号	活動班:活動場所:活動日	説明
37	上 DMAT:福島県:3/12~14	3月11日17:45DMAT出発式。発災3時間後には、鳥取を出発。使命感と不安・緊張、複雑な思いの中での出発式。
	下 DMAT:福島県:3/12~14	発災3時間後の3月11日18時 日本中が騒然とする中、被災地へ向け鳥取赤十字病院を出発。
38	上 DMAT:福島県:3/12~14	3月12日朝、DMATが現地へ向かう東北自動車道の亀裂。
	下 DMAT:福島県:3/12~14	3月12日夜。各県から集まった活動中のDMAT。日本初のSCU活動を実施(航空機を使った広域医療搬送拠点活動)。
39	上 鳥取県支部:鳥取:3/13	3月13日夜。日本赤十字社鳥取県支部で救援物資の積み込み
	下 鳥取県支部:鳥取:3/13	3月14日夜。日本赤十字社鳥取県支部で救援物資の積み込み
40	上 鳥取県支部:鳥取:3/13	3月15日夜。日本赤十字社鳥取県支部で救援物資の積み込み
	下	3月14日夜。DMATと1班。途中で落ち合い救援物資等の引き継ぎ。
41	上 第1班:釜石市:3/15~17	3月15日~17日、釜石市にて救護活動。巡回診療と救護所での診療を実施。
	下 第1班:釜石市:3/15~17	通行できる道路は限られ、うっすらと雪が積もるガレキの間を救護所へ向う。
42	上 第1班:釜石市:3/15~17	どこを見てもこの光景。あまりの惨状に津波の破壊力を身をもって感じる。
	下 第1班:釜石市:3/15~17	盛岡日赤の災害対策本部に到着後、現地の状況確認と活動場所などを打合せ。
43	上 第1班:釜石市:3/15~17	1日目の活動終了。明日に備えて、盛岡日赤で仮眠中。
	下 第1班:釜石市:3/15~17	救護所での診療を伊達日赤とともに実施。診療所開設の噂や赤十字のマークを見て、寒い中多くの方が受診。
44	上 第1班:釜石市:3/15~17	夜の救護テント。24時間体制で救護活動を実施。何度も起こる余震、東北の厳しい寒さを体感し、被災者のつらさを思う夜。
	下 第1班:釜石市:3/15~17	次の救護活動打合せ。本日の活動報告と明日の活動について伊達日赤救護班と打合せ。
45	上 第1班:釜石市:3/15~17	山道を歩いて次の救護所へ。車輛通行不能のため、山道を歩いて孤立避難所での救護活動へ向かう。
	下 第2班:釜石市:3/19~21	任務を終え遠野災害対策本部で活動終了報告。
46	上 第2班:釜石市:3/19~21	粉塵やガレキの中をこの救急車で行けるところまで移動。
	下 第2班:釜石市:3/19~21	津波で打ち上げられた漁船。この船の横を迂回して避難所へ向かう。
47	上 第2班:釜石市:3/19~21	町のいたるところに倒壊した家屋や、津波で流された自動車が積み上げられている状況。
	下 第2班:釜石市:3/19~21	救急車が入れないところは、救護班メンバーそれぞれが医薬品、診療物品を持ち歩いて巡回診療へ。
48	上 第2班:釜石市:3/19~21	初めて救護班が到着した地域で診療中。医薬品をお互い分けあっておられた。
	下 第2班:釜石市:3/19~21	沢山の方が体調不良や手足のけがで集まって来られたため、道路上でも診療。
49	上 第2班:釜石市:3/19~21	津波で薬が流されたと、濡れたお薬手帳を持って診療に来られた方も。
	下 第2班:釜石市:3/19~21	3階まで浸水したビルの、4階以上に住人がおられるとの情報を受け、ガラスの破片やガレキの中を、ヘルメットをかぶって1軒1軒確認に向かった。

パネル番号	活動班:活動場所:活動日	説明
50	上 第3班:石巻市:3/19~21	石巻赤十字病院で救急外来支援。主事により重症の患者さんを集中治療室へ搬送中。
	下 第3班:石巻市:3/19~21	門脇小学校。避難所になっているとのこととで診療に向かうが、全焼していて誰もおられず。
51	上 第3班:石巻市:3/19~21	受診された方が石巻赤十字病院に通院されたことがあるのか、病院の事務に問い合わせ中。
	下 第3班:石巻市:3/19~21	風邪症状を訴える患者さんを、看護師が問診中。
52	上 第3班:石巻市:3/19~21	石巻赤十字病院の一階外来通路が救急外来となり、その中で診察を実施。
	下 第3班:石巻市:3/19~21	門脇中学校の避難所。子供さんの体調が悪く、医師の診察を受けている。家族全員が医師の説明を一生懸命聞いておられた。
53	上 第3班:石巻市:3/19~21	お薬の相談も多く、薬剤師が丁寧に対応した。
	下 第3班:石巻市:3/19~21	所々残っている家で後始末をしておられる方、お一人お一人に声をかけていった。
54	上 第3班:石巻市:3/19~21	道路に流れ込んでいる車、ガレキ。歩けるところを探しながら、家で生活しておられる方への巡回診療を実施。
	下 第4班:石巻市:4/15~17	震災後1か月経過。避難所での生活が難しい方のために立ち上げられたショートステイ施設での活動。
55	上 第4班:石巻市:4/15~17	病院施設での救急救命センター支援。現地の医療スタッフとともに医療支援。
	下 第4班:石巻市:4/15~17	4月29日被災地にも桜が咲き始めました。
56	上 第4班:石巻市:4/15~17	ボランティアのベースキャンプを設営。
	下 第5班:石巻市:4/30~5/2	避難所に設置された救護所での巡回診療。
57	上 第5班:石巻市:4/30~5/2	避難所に設置された救護所で診療中。
	下 第5班:石巻市:4/30~5/2	避難所に設置された救護所で巡回診療中。
58	上 第5班:石巻市:4/30~5/2	救護所では診療に加えて「こころのケア」も。
	下 石巻看護学校	石巻看護学校も津波被害。2か月遅れて入学式。
59	上 石巻看護学校	津波被害を受けた 石巻看護学校へ再開支援要員を派遣。
	下 こころのケア:石巻市:6/11~14	石巻赤十字病院裏庭に設置された仮設の「こころのケア」詰所。4月、6月に各1名派遣、7月に3名を派遣予定。
60	上 こころのケア:石巻市:6/11~14	こころのケア要員は、1班4名で避難地区を巡回し活動。
	下 こころのケア:石巻市:6/11~14	避難生活中の住民の方の血圧測定やリラクゼーションを行いながら様々な内容の声を聴く。
61	上 こころのケア:石巻市:6/11~14	今日の訪問内容を話し合い、明日の予定を確認し訪問準備。
	下 こころのケア:石巻市:6/11~14	「こころのケア」合同ミーティング。医師、看護師、臨床心理士など各分野の要員が参加。